



2020年9月24日

各 位

上場会社名 山九株式会社
 代表者 代表取締役社長 中村 公大
 (コード番号 9065)
 問合せ先責任者 経営管理部長 檜崎 忠彦
 (TEL 03-3536-3904)

2021年3月期上期業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月11日に公表しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の上期業績予想および配当予想について、下記の通り、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	269,000	17,500	18,000	11,100	183.47
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	284,865	19,189	19,211	12,729	210.38

2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	196,300	12,300	14,600	10,100	166.94
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	205,478	13,142	13,953	9,764	161.38

修正の理由

2021年3月期の連結および個別業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、この度、現段階で入手可能な情報や予測等に基づき第2四半期の業績予想を算定いたしました。機工事業では今年度は国内のSDM(大型定期修理工事)がメジャー年であり順調な推移を見込むものの、物流事業では新型コロナウイルスによる影響等により、港湾・構内作業における取扱量の減少やお客様の生産・出荷量の減少を見込んでおります。なお、通期の連結および個別業績予想につきましては、引き続き新型コロナウイルスの影響を合理的に算定することが困難であることから未定といたします。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (一年一月一日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	50.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	55.00	—	50.00	105.00

修正の理由

2021年3月期の配当予想につきましては、未定としておりましたが、この度、現段階で入手可能な情報や予測等に基づき第2四半期の業績予想の算定に伴い、中間配当を算定いたしました。なお、通期の連結業績予想につきましては、引き続き新型コロナウイルスの影響を合理的に算定することが困難であることから期末配当予想は未定といたします。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

以 上